## 令和6年度 県立中央高等学校学校関係者評価表

| 評価項目                                  | 評価   | 評価者からの意見等  |
|---------------------------------------|--|--|
| 1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か          | <ul><li>A 妥当である</li><li>B おおむね妥当である</li><li>C あまり妥当でない</li><li>D 妥当でない</li></ul> | 評価基準のすり合わせが必要である。<br>具体的方策からしっかりと評価できている。<br>授業満足度が高くなるような取組をしている。<br>効果的な ICT 活用ができている。   |
| 2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況 についての自己評価は妥当か | <ul><li>A 妥当である</li><li>B おおむね妥当である</li><li>C あまり妥当でない</li><li>D 妥当でない</li></ul> | 生徒指導の評価はもう少しaよりであろう。<br>アンケート結果を活かしていると感じる。<br>安心・安全・事故の防止など目標に向けての取り組みができている。<br>公務員合格者数、就職内定率ともに成果が出ている。                                   |
| 3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか               | A 十分把握している<br>B おおむね把握している<br>C あまり把握していない<br>D 把握していない                          | 次年度へ反映させ、より具体的に改善に取り組んでもらいたい。<br>生徒の実態から課題を把握していると感じる。<br>規範意識は重要なのでしっかり指導してもらいたい。   |
| 4. 学校の改善方策への対応は適切か                    | A 適切である B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない   | 教科、担当部署を超えて連携しての対応を続けてもらいたい。<br>情報の共有により、改善方針を意識して取り組んでいることが重要である。<br>生徒指導件数は進級するにつれ減少していることより、生徒の成長が見て取れ<br>る。                              |
| 5. その他、全体的な評価                         | A 適切である<br>B おおむね適切である<br>C あまり適切でない<br>D 適切でない                                  | 不断の努力により「中央高校らしさ」を維持して欲しい。<br>課題を把握している結果、生徒からの評価も高いのだと感じる。<br>生徒の自主性向上への取組が評価できる。<br>学校全体が生徒のために取り組む意欲、姿勢が重要だと思う。<br>部活動の活躍から明るい学校像が見受けられる。 |

<sup>※ 「</sup>学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。